



北本市独自の新型コロナ対策支援策、議員報酬の削減などについてお知らせします。

新型コロナウイルスの感染予防のため、4、5月は通信の配布を控え、おもに Twitter で情報提供や活動報告を続けてきました。6月からは北本駅などでの配布を再開するとともに、引き続き Twitter でも発信を続けていきます。お気軽にフォローしてください。

また、5月9日(土)に【特別号】(第11号)を一部の新聞に折り込みました。特別号を含め過去に発行した通信は、私のホームページからもお読みいただけます。

新型コロナにより生活に影響がある皆さんへ

### 北本市役所 相談窓口のご案内

事業者の人へ(事業者向け支援メニューの案内)

⇒ 産業観光課 電話 594-5530

生活に困っている人へ(経済的な困りごとの相談)

⇒ 福祉課 電話 594-5536

## 北本市版 新型コロナウイルス感染症 緊急対策パッケージ

北本市は5月25日、新型コロナウイルス感染症対策として、市独自の緊急支援策である3本の柱に基づき、総事業費5億円を超える事業を取りまとめ、発表しました。今回は主な支援策について、お知らせします。

### 市民生活への緊急支援

#### ◆ 中小規模事業者等支援給付金 1億8,326万3千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、直近1か月の売上高等が前年同月に比して20%以上50%未満減少した中小規模事業者等に10万円を給付します。

#### ◆ 創業者応援持続化給付金給付事業 1,500万円

創業後間もなく、国の持続化給付金の対象外になる事業者に対し、30万円を給付します。

#### ◆ 住まいの困窮者緊急支援事業 311万6千円

新型コロナウイルス感染拡大の影響により住居を失った人に対し、一時的に宿泊場所を確保することにより、生活に困窮している方への緊急支援を行います。

#### ◆ 子育て支援臨時給付金給付事業 1,134万6千円

児童扶養手当を受給しているひとり親等世帯に対し、支給対象の子ども一人に対し2万円を支給します(5月11日に支給済み)。

※ ここに掲載したものは、緊急対策パッケージの一部です。全体像は市のホームページに掲載されています。

### こどもの学習支援

#### ◆ おうちで読書 豊かな心を育む読書推進事業

1,545万9千円

臨時休校により長期間にわたり子どもたちが家庭の中で過ごす時間が増えていることから、学習支援の一助となり、読書の習慣を持つきっかけとなるよう、市内の小中学生に図書1冊と図書カード1,500円分を配布します。

#### ◆ オンライン学習の環境整備 (総額は未発表)

GIGAスクール構想への対応【裏面へ】

### 感染対策の徹底

#### ◆ 集団検診等安心確保事業 577万円

集団で行う乳幼児検診、がん検診等において、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、飛沫防止パーテーションや消毒薬、非接触型体温計を購入します。

#### ◆ 学校再開に向けた環境整備事業 56万6千円

学校再開に向け、感染防止対策として、小・中学校に消毒液及び非接触型体温計を配備します。

特別定額給付金(1人一律10万円支給)については、申請していただいた方に順次、給付の手続きをしているとのことです。

対象となる世帯には5月20日頃までに申請書が郵送されています。申請書が届いていない場合は、行政経営課(電話590-6455)までお問合せください。また、給付金に関して、市の職員が銀行のATMなどの操作させる、通帳やカードをお預かりする、メールを送りURLをクリックさせる、ということはありません。給付金サギにくれぐれもご注意ください。

## GIGA(ギガ)スクール構想への対応

国では、令和5年度までに小・中学校、特別支援学校等の全児童生徒にPC端末(1人1台)を整備する計画を立てていましたが、これを前倒し、令和2年中に整備できるように予算を措置しました。

北本市でもこれを活用して、令和2年度中にタブレットを1人1台整備できるよう検討しているとのこと。



GIGAスクール構想には端末の整備だけでなく、学校ネットワーク環境の整備や、GIGAスクールサポーター(ICT技術者等)の配置、遠隔学習環境の整備も含まれています。

『多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びを実現』するために、ICT環境や先端技術の効果的な活用が不可欠とされています。

- ① 教室で授業が受けられない子の教育機会の確保
- ② 子どもたちの成長に合った学びや支援の提供
- ③ 可視化が難しかった学びの知見の共有や生成
- ④ 学校における働き方改革(教員の負担軽減など)

などが実現できるよう、試行錯誤をしながら、ICT化を進めていくことと思います。

本市の教育におけるICT化について、保護者の方だけでなく、児童・生徒の皆様からもご意見をお待ちしています。

## ◎ 臨時会で議員報酬の臨時引き下げを決定! 市長・副市長・教育長も給料を引下げ。

### 議員報酬 6か月間、10%削減を議決

新型コロナウイルス感染症による市民生活や市財政への甚大な影響を考慮し、議員報酬を臨時的に引き下げる条例の議案を提出するため、市民の力の3人を含む議員9人で臨時会の開催を求めました。

臨時会は5月19日に開催され、議員報酬を引き下げる議案は全員賛成で可決されました。市長からも市長・副市長・教育長の給料を引き下げる議案が提出され、こちらも可決されました。引き下げの内容は次のとおりです。

- 期 間： 令和2年6月から11月まで6か月間  
 削減率： 議員 10%(期末手当を含む) …20人  
 市長 20%、副市長 15%、教育長 10%  
 補正額： 議員 △626万2千円、市長等 △218万5千円

## 【活動報告】新型コロナ対策電話相談に参加

先月4月19日に引き続き、5月2日、3日に浦和で開催された新型コロナ関連の無料電話相談会に参加しました。この模様はNHKの「クローズアップ現代+」でも取り上げていただきました(5月7日放送)。

4月の電話相談会では、特別定額給付金(1人10万円)に関する質問が大半でしたが、今回は休業になったのに手当がもらえない、不当に解雇された、時給や歩合で働いており給料が減って生活できないといった雇用・労働についての相談を多く受けました。

また、2日間で埼玉会場に電話をいただいた99人のうち(すでに生活保護を利用している方を除く)、およそ3人に1人(32人)が所持金5万円以下、さらに5人に1人(21人)が所持金千円以下という状況でした。ギリギリまで追い詰められた人が、日々急増している状況を実感しました。

こうした実情を基に、弁護士や社会福祉士が制度改正を国に訴え、雇用調整助成金の見直しなどが進められています(「生存のためのコロナ対策ネットワーク」で検索していただくと実際の「政策提言」をご覧ください)。

なお、北本市に対しては、会派で要望書を提出したり、市議会で決議をしたりして対応を求めているほか、細かな点については直接対応をお願いしています。

市に対するご意見・ご要望・ご相談などある場合は、私までメールなどによりご連絡ください。

市議会では議員報酬の他に、委員会の行政視察に関する経費や政務活動費についても今後削減する予定です。削減により生み出された財源は、執行部において新型コロナウイルス感染症対策に活用していただきます。

### ◆ 議員報酬の引上げ

今年3月の定例会において議員報酬を引上げました。これは特別職報酬等審議会の答申に基づき実施したものです。

審議会からは、平成10年以降長らく据え置きが続いていた状況や県内他市及び類似団体の平均水準を下回っている状況から、引き上げが必要であるとの判断に至ったとの意見がありました。

引上げ額は、議長、副議長が月額4千円、その他の議員は月額3千円(議員:352,000円→355,000円)です。

発行者 桜井 卓(会派:市民の力) | 期目  
 住 所 北本市高尾1-166-6  
 電 話 090-9389-3572  
 メール sakuraisuguru.kitamoto@gmail.com

★新型コロナに関する情報や北本市政に関する情報を、  
 Twitterや公式ホームページでお知らせしています。  
 Twitter : 桜井すぐる (@sakuraikitamoto)  
 ホームページ: 「桜井すぐる」で検索してください。

